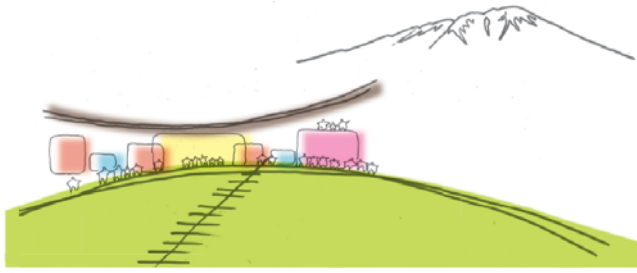


みんなで作る

# ふれあいの大屋根

“滝沢村交流拠点複合施設”

住民が集う場として、大屋根の下、麓に出来た集落のように顔を出す様々な交流施設がにぎわいをつくります。



## ROOF NEWS Vol.6

※屋根の英単語 ROOF をとり、タイトルとしました。

平成 25.9.2 滝沢村（交流拠点整備室）

### ROOF1 第7回から第10回のワークショップ（作業部会）が開催されました

滝沢村の鶴飼地区に計画されている交流拠点複合施設のワークショップ（作業部会）を、5月中旬から6月下旬にかけて滝沢村公民館を主会場に行いました。

実施設計開始に先立ち、各作業部会で工事コストも踏まえたプラン・仕様について、確認、協議を行いました。

### ROOF2 ワorkshopのかたち（作業部会）

表1 各部会開催日程

| 月日    | 図書館部会 | コミュニティ部会 | ホール部会 |
|-------|-------|----------|-------|
| 5月16日 | 第8回   | 第7回      | 第7回   |
| 6月7日  | 第9回   | 第8回      | 第8回   |
| 6月21日 | 第10回  | 第9回      | 第9回   |



ふれあい広場のCGと検討用図面

5月・6月のワークショップは、各部会とも3回ずつ行いましたが、今回の作業部会では、ホール部会は、音響や舞台設備等などの大型設備、コミュニティ部会は、各部屋の家具（テーブル、イスなど）やその他の備品などの小型設備、図書館部会は、書架や閲覧用机やイス、ソファーなど実際の備品類をどんなものにするかを考えながら、各部屋の内装や床材についても併せて考えました。

また、各部屋の利用のされ方と遮音性能についても吟味しました。



第9回ワークショップの様子（図書館部会）

### ROOF3 第7回から第10回のワークショップの概要

作業部会ワークショップは、前回全体ワークショップにて確認されたK-8案から、みなさんの意見・要望などをもとに各会で修正案が提示され、最終的にL-4案まで進みました。

ホール部会では、舞台特殊設備、音響設備、映像機器、ホールの仕上げを中心に検討しました。図書館部会では、備品類の検討のほか、ブックポスの位置、ブックモビルのスペース、児童読み聞かせスペースの床材などについても検討しました。コミュニティ部会では、各部屋の展開図なども用いながら机やイスなどの配置パターンのほか、クッキングスタジオは、コンロやシンクの形状や位置なども検討しました。

全体共通事項としては、各部屋の遮音性、ふれあい広場について意見交換も行いました。



ワークショップの成果

## ROOF4 ワークショップ結果概要

### ホール部会

#### 第7回

デシベル単位の表を用いながら、ホールのように静寂性が求められる空間がある一方、交流広場のように活気として感じる音もあり、それぞれの室の特性と遮音性能を検討しました。舞台のバトンや照明の数を限られた予算の中でどの程度とするかやピアノ庫の位置等についても考えました。

#### 第8回

舞台のいろいろな幕やバトンについて、種類や数を検討したほか、必ずしも全てを電動とせず、そこで浮いたコストを他に振り向けることを考えました。公演時のトイレ不足の解消の方法や昇降床でステージができるため出入口を中央部に持つてくることなどを検討しました。

#### 第9回

ホール内の床の仕上がりがステージと客席で違った場合、問題とまらないか、壁の色と演劇やパーティなどの場合の見え具合、スクリーン・プロジェクターやピアノ、譜面台などと細かい備品類について検討しました。



第8回ワークショップの様子  
(ホール部会)

### 図書館部会

#### 第8回

書架高が高すぎるのではないかという意見が出され、作業性や開放感、耐震性なども含め決定することにしました。2階への階段が児童コーナーに近い点の改善や2階の学習コーナーの管理が難しいとの意見、作業スペースの使い勝手、床材を衛生的なものにするなどの意見も出されました。

#### 第9回

読み聞かせコーナーの床のクッション性や安全な家具、ふれあい広場に配置する雑誌類の考え方、新聞や紙芝居用の書架の検討、職員ロッカー室の検討などを行いました。

#### 第10回

閉架書庫への動線や移動カートの作業性の確保、ブックポストの位置、窓面の紫外線防止、親子で利用しやすいツール、2階スペースをどう管理するかなどの話がなされました。



第8回ワークショップの様子  
(図書館部会)

### コミュニティ部会

#### 第7回

大会議室の稼働間仕切りは扉を付けず遮音性能を確保、クッキングスタジオの食器棚は低くなく、市民活動支援センターと印刷室を近づけ逆に相談室は離す、和室の障子を検討、などの情報や意見が出されました。

#### 第8回

大会議室の外との出入りをどうするか、スクリーンの位置や目隠しの方法、小ホールの稼働壁がガラスであることのメリット、クッキングスタジオの手持ち品を置く棚が必要、などの情報や意見が出されました。

#### 第9回

クッキングスタジオの机性能の改善、中会議室の遮音性を高めることで利用を広げる、和室と中会議室を段差なしで行き来する、キッズルームを本棚やマット・飲食スペースなどで使いやすく、等の意見が出ました。



第8回ワークショップの様子  
(コミュニティ部会)

## ROOF5 まとめ

第7回から第10回の各部会のワークショップでは、実際の利用を想定した施設・設備・備品についての意見が各部会で出され、議論を深めました。実施設計開始に向け、プラン・仕様の最終確定に向け、今後も使いやすい施設になるように、さらに詳細を詰めていきますので、よろしくお願いします。